

在トリニダード・トバゴ日本国大使館 管轄9か国の動き
(2018年2月)

2018年3月

1 トリニダード・トバゴ (TT)

(1) 内政

特に大きな動きは見られなかった。

(2) 経済・開発協力

特に大きな動きは見られなかった。

(3) 外交

政府は、気候変動に関するパリ協定の批准を発表。

(4) その他

警察は、カーニバルを狙ったテロ計画の情報に基づき、関係者15人を逮捕。

2 ガイアナ

(1) 内政

トロットマン天然資源大臣は、石油・ガス部門の監督を目的として、大統領府エネルギー部の設立を発表。

(2) 経済・開発協力

エクソン・モービル社は、Pacora-1号井において、ガイアナ海域で7つ目の油層を発見したと発表。

(3) 外交

ベネズエラとの領土問題に関し、同件を国際司法裁判所(ICJ)に付託するという国連事務総長の決定をベネズエラが拒否し、ガイアナとの二国間交渉を提案。

3 スリナム

(1) 内政

特に大きな動きは見られなかった。

(2) 経済・開発協力

ア Zhang 中国大使は、スリナム外交協会(SDI)に習近平国家主席の執筆本「中国政治」を100部寄贈すべく、同書籍をポラック＝ビゲリ外相に贈呈。

イ 格付会社ムーディーズ社は、スリナムの長期的信用格付をB1からB2に引き下げ、見通しをネガティブと発表。

(3) 外交

ボータッセ・スリナム大統領が、中国旧正月の祝賀行事の席において、中国人不法滞在者に対する滞在許可取得費用の減額措置を発表。

4 東カリブ諸国

(アンティグア・バーブーダ, ドミニカ国, グレナダ, セントクリストファー・ネーヴィス, セントルシア, セントビンセント及びグレナディーン諸島)

(1) 内政

特に大きな動きは見られなかった。

(2) 経済・開発協力

ア ゴンザルベス・セントビンセント及びグレナディーン諸島財務大臣は、2018年度予算案「継続と変化“Continuity and Change”」を発表。

イ ゴンザルベス・セントビンセント及びグレナディーン諸島財務大臣が、3月1日から、トリニダード・トバゴ(TT)への米ドル建て支払を行う際には、財務・計画局長の事前承認を必須とする旨発表。

(3) 外交

ア 李・台湾外交部長他がセントビンセント及びグレナディーン諸島を公式訪問、二国間関係強化、保健及び安全保障分野における協力に関し、ストレーカー副首相兼外務大臣他と会談。

イ 李・台湾外交部長がセントクリストファー・ネーヴィスを公式訪問、二国間関係強化、保健分野における協力及び事業開発に関し、ハリス首相、シートン総督他と会談。